

志岐高便り 第194号

発行責任者
濱野 正義



携帯
サイトへ

長崎県立志岐高等学校
[TEL]0920-47-0081

長崎県志岐市郷ノ浦町片原触88
[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言



相田 みつをの世界

校長 濱野 正義



終業式では、相田みつをさんの「自分の番 いのちのバトン」という詩を紹介しましたが、私は自分の人生において、何度もこの相田みつをという詩人の言葉に励まされてきました。

そこで、私と同じように彼の詩(名言)を人生の道標とする生徒が現われてくれることを願って、いくつか載せてみたいと思います。興味を持った人は、他の詩も検索してみてください。

勉強や部活の練習をしている時、周りから「頑張れ!」と応援されると、「とっくに頑張っているさ!」と逆にイラッとした経験はないですか。それは、周囲の励ましさえマイナスに捉えてしまうほど、ストレスで精神的に弱っている状態だと言えます。私はそうでした。そんな時は、この言葉。

**アノネ、がんばらなくてもいいからさ、
具体的に動くことだね みつを**

目標実現に向けて、具体的にやれているのかと、冷静に自分を見つめ直すことのできる言葉ですね。

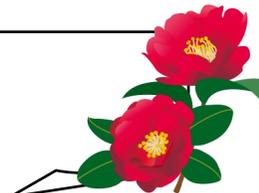
次の詩は、特にこれから受験をする3年生に贈りたい。かなりしんどい時期というものが人生にはあります。両親を早くに亡くした私は、人生のどん底という時がありました。でもその時身につけた忍耐力、課題発見力、問題解決能力、効率性は確実に社会に出てから役にたっていると思っています。

**あのときのあの苦しきも
あのときのあの悲しきも
みんな肥料になったんだな
じぶんが自分になるための みつを**

**幸せは、いつも、
自分の心が決める みつを**

「あなたの人生がつまらないと思うのなら、それはあなた自身がつまらなくしているんだぜ。1秒でこの世界が変わる70の答え(ひすいこたろう著)」という本があります。タイトルの『人生』を『仕事』『学校』『授業』『クラス』に変えても同じことが言えますよね。ネガティブな感情が先に立ってしまうと、何事もマイナスにしか考えられなくなります。世界には貧困や戦争で生きることままならない君たちと同年代の子どもたちがいる中で、普通に生活できていることがどれだけ幸せなことか。つまらない顔をしていると幸せは来ない。

**長い人生にはなあ どんなに避けようとしても
どうしても通らなければならぬ道というものがあんだな
そんなときはその道を 黙って歩くことだな 愚痴や弱音を吐かないでな
黙って歩くんだよ ただ黙って 涙なんか見せちゃダメだ みつを**



最後に私が一番好きな詩を紹介します。タイトルは「道」。私の解釈は他の人と異なっているかもしれません。「愚痴や弱音を言っではいけない!」とは思いません。正直言って、私自身愚痴も文句も言うし、弱音も吐きます。ただし、それらを入にぶつけても、最終的には自分が変わらなければ、何も解決しないということに気づかなければいけない。強くならなければいけないと。

今まで多くの生徒と出会ってきましたが、愚痴ばかりを言って、上手い出来ないことを人のせいにする者たちは、高校卒業後、社会に出て苦労している者が少なくありません。

高校時代の君たちの目の前にあるものは、好き・嫌いで取り組むものではないのです。「やらなければいけないこと」としてとらえ、それにどう向き合うかを試行錯誤することで成長していくのです。

新年を迎えるときは、気持ちを新たにスタートさせやすい時でもあります。今年のマイナス思考をプラス思考に変え、幸せをつかむ新たな年を迎えましょう。

各学年団から

第3学年より

年が明けると、大学入学共通テスト本番までいよいよ半月という時期になりました。大学・短大を志望する100名はいよいよ大舞台を迎えます。これまで多くの模試を受験し、結果が伸び悩んだこともあったはずですが、大切なのはそういった経験を本番にどう活かせるかということです。直前の約2週間、心と体を整え、最高の状態で受験本番を迎えたいところです。

保護者の皆様、先日は三者面談等でご来校いただいた方も多くいらっしゃると思います。お忙しい中ご来校いただき、誠にありがとうございました。2021年も終わり、新しい年を迎えようとしています。3学年職員一同、皆様にとって、2022年が素晴らしい年になることをお祈りしています。卒業、進路実現に向けて、残り数か月となりますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



第2学年より

無事に修学旅行が終了しました。3日目以外は天候にも恵まれ、冷え込みは少なく、予定通りの旅程で実施できました。熊本・大分を巡る中、同じ九州でも土地ごとの景色や風情があり、郷土の良さを実感できたと思います。特に、大観峰や九重で眺めた自然の雄大さは、生徒の皆さんの若く豊かな感性に大きく響いたのではないのでしょうか。新型コロナウイルス感染予防で行動制限をしつつ、自由に散策する時間もありました。帰校後は「るーりん杯映えフォトコンテスト」を企画し、思い出の一枚を皆で共有します。周囲に心遣いをしながらの旅、一生の思い出となる大切な機会をくださった保護者の皆様に、感謝申し上げます。

さて、年末を迎え、いよいよ最終学年が間近です。学習面において、各科目内容が難化した上、模試も5教科実施と、一度にやるべきことが増加しています。地道に努力を重ねる人がいる一方、その多さに対処することが難しくなっている人も見受けら

れます。困った時には担当者に相談です。冬休みのうちに復習して少しずつ苦手科目を克服しましょう。

保護者の皆様、学校でお子様とやりとりする中で、最終学年を目前に随分成長した姿を感じる日々です。これまでのご支援ありがとうございます。ご自愛なさり、よいお年をお迎えください。来年もよろしく願いいたします。



第1学年より

体育祭、文化祭などの学校行事を通して大きく成長した2学期もあっという間に過ぎました。先日、『時間の使い方』というタイトルで進路講演会を行いました。生徒の振り返りを見ると、これから難関大学進学までに4000時間の学習が必要で、自由時間のほぼ100%を学習に費やさなければいけないということを知り、多くの反響がありました。日ごろ、ついボーっとしてしまう時間を何とか有意義な時間にしたいと思っている生徒もいるようです。長いようで短いのが高校生活。各個人が時間の使い方について考える良い機会になったように感じます。

保護者の皆様、お忙しい中10日(金)の学年PTAにお越しいただき、ありがとうございました。76回生の修学旅行は広島・島根方面に決定いたしました。素晴らしい研修となりますように、事前準備を進めてまいります。



初めての老岐高寺子屋の様子

壱岐高Topics!

東アジア歴史・中国語 コース

▼東アジアコースの集大成!!コース発表会

12月12日(日)にコース発表会を実施しました。直接会場に来られる保護者、里親様とZoomの画面越しに視聴される保護者に見守られる中、5年連続で奈良大学歴史フォーラムに応募し、今年度も全国5位に相当する優秀賞を受賞した歴史学専攻2年の研究発表と歴史学3年の昨年度の研究の続編でアカデミックな発表から始まりました。休憩時間には、今年度壱岐高の誰もが驚いた文化祭「白雪姫ver.1-5」の録画をお届けしました。これまでにない東アジアコース生の姿に、これからどれだけ活躍してくれるのか!!と期待して下さったのではと思います。後半の中国語専攻生による発表は歌あり、暗唱あり、動画ありの各学年の個性を活かした発表でした。歴史学と中国語を毎日これだけ頑張っているんだな、と強烈に実感できるイベントでした。歴史学にせよ、中国語にせよ、全国にこれだけできる学校はないのだ、と自信を持って、3年生は次の進路先に、在校生は今の3年生の更にも上に行く進路で自己実現を果たして欲しいと思える1日でした。



1月行事予定

①1年 ②2年 ③3年

1	土	【元旦】 年始休暇	
2	日	年始休暇	
3	月	年始休暇	
4	火	大学入学共通テスト(KIハック)③	
5	水	大学入学共通テスト(KIハック)③	
6	木	冬季補習①②③	★
7	金	冬季補習①②③	★
8	土	冬季補習①②③ 壱岐高テスト②	★
9	日		通
10	月	【成人の日】	
11	火	始業式 大掃除 壱岐高テスト①②	
12	水		
13	木	共通テスト出陣式③	
14	金	共通テスト試験会場設営	
15	土	大学入学共通テスト③ 進研実力テスト①②	
16	日	大学入学共通テスト③ 進研実力テスト②	
17	月	共通テスト自己採点③ 考查時間割発表③	SS W
18	火	特編Ⅱ期開始 壱岐高寺子屋①	
19	水		
20	木		
21	金	第3回英検一次(放課後)	SC
22	土		
23	日		通
24	月	学年末考查③ 三者面談③	SS W
25	火	学年末考查③ 三者面談③	
26	水	学年末考查③ 三者面談③	
27	木	学年末考查③ 三者面談③ 小論文講演会①②	
28	金	考查返却特別時間割③	SC
29	土	★①②③	★
30	日		通
31	月	考查返却特別時間割③	SS W

各分掌から

生徒支援部より

生徒の皆さんへ：慌ただしく過ぎた2学期でしたが、規則正しい生活を送ることができましたか。高校生が被害者となった全国的なニュースでは、LINEやTwitter等、SNSを利用したものが多く、危機感を抱いているところです。犯罪に巻き込まれ、命を落とす事例も増加しています。吉崎も例外ではありません。身近に迫る問題に危機感を抱いて欲しいと思います。

保護者の皆様へ：「中学生・高校生の冬季休業中における生活指導について」というプリントが通知表に同封され、各ご家庭に配付されているかと思えます。また2学期終了式時に、生徒用に「冬季休業について」というプリントを配付しております。今一度お子様とともにご覧いただき、ご指導をお願いいたします。特に、情報機器端末の普及に伴うトラブルの未然防止として、LINEやSNS等の利用に関するマナーの向上、他者とのコミュニケーション能力の向上の必要性について、お子様とご確認ください。また、規則正しい充実した生活を送っていただくとともに、お子様を事故から守り、犯罪や非行に巻き込ませないよう、ご家族における十分な監督・ご指導をお願いいたします。

進路支援部より

1・2年生を対象に、12月6日に布施川天馬さんの講演会が行われ、時間の使い方を中心に、示唆に富むお話を伺いました。「時間と範囲を区切る」「目的意識を持つ」というお言葉は、勉強のみならず、部活動や皆さんが社会人となってからも有益なものだと思います。講演でも言及されましたが、今年は『スマホ脳』という本がベストセラーとなり、スマホ依存の怖さに人々が関心を示した年でもありました。布施川さんは、とにかくスマホを遠ざけるため、スマホを目覚まし代わりにすることを自身に禁じているそうです。具体的で取り入れやすい行動ですね。

最後に、1月15日、16日に共通テストを受験する皆さんに、心理学者・チクセントミハイの知見を紹介し、エールに代えます。「何かに没頭しているとき、人は疲れを知らず、時間を忘れ、永続的な満足感を得られる」共通テストまでの残り時間、勉強に没頭し、頑張ってください。



~Shane's column~

令和3年11月

During the Autumn season, I went to Osaka and Kyoto to see the fall colors. At that time, I bought a goshuincho 御朱印. I started collecting stamps and calligraphy from different shrines. So far, I have some from Kyoto, Osaka, Fukuoka, and of course, Iki! I am interested in Japanese calligraphy, so I enjoy watching the monks write in my book. My goal is to have one seal from every prefecture! Do you have a goshuincho? If so, why don't you show me sometime? Thank you!

